

『放射線副読本』は

新たな原発安全神話を生む

講師：溝田 一成さん

上関原発止めよう！広島ネットワーク

日時：12月14日(土) 14:00～15:30

会場：県立総合体育館 (地下1階) 中会議室

広島市中区基町4番1号 TEL:082-228-1111

参加費：無料 (資料代：300円)

2018年10月に全国のすべての小・中学校、多くの高校に生徒数分の「放射線読本」(再改定版)が文科省から配布されました。

2012年の初版は事故に触れず、原発は安全、放射線は役立つと強調、撤回運動が起きて事実上撤回し、2014年に改訂版が作成されましたが、いずれも配布されませんでした。

今回の再改定版は福島の復興が進まないのは、放射線が危険だという誤った知識によって「買わない、来ない」ためとし、学校教育を使って安全性を教え込もうと復興庁の予算で作られました。それはどんな内容になっているのでしょうか。また放射線に敏感であるべき広島市など行政の対応はどうなのでしょう。

★ヒロシマ・アピールウォーク (脱原発行動：第1・第3金曜日)

12月6日・20日, 1月17日・・・

国泰寺公園を 夕方6時に出発

中電前を通過して、元安橋まで

「原発なくせ」と粘り強く訴えましょう。

さよなら原発ヒロシマの会

広島市中区大手町 4-2-27-403

広島共同センター内

TEL:082-245-2501 FAX:082-245-2502

URL: <http://zeronpphiroshima.daa.jp>

E-mail: info@zeronpphiroshima.daa.jp